



# 光星圧勝 近藤7打点

## 三沢商打線 遠かった1点

▽準々決勝（はるか夢）

三沢商 0000 100  
八学光星 0003 17x110  
(五回コールド)

(三) 豊川、根城、鶴ヶ崎

(八) 山田、中澤

▽本塁打 近藤2 (八)

▽二塁打 中澤、山田、伊藤 (八)

が、三回から調子を乱し、なかりを欠き豊川を援護打ち込まれた。打線もつてきないまま完敗した。

【評】八学光星は三回、田の2点適時打と近藤の中澤の単打と死球で走者 満塁本塁打などで一挙7を出すと、今大会8打点 得点。無失点でコールドの主軸近藤が中越え本塁 勝ちを決めた。打を放ち、3点を先制し 三沢商は先発豊川が二 打。さらに五回、先発山 回まで無安打に抑えた



三沢商―八学光星3回裏、八学光星1死、二塁、近藤が中越えに3点本塁打を放ち先制―はるか夢

## 不動の主軸2発

### ヒトコ

頼れる主軸が「始まり」と「終わり」の号砲を打ち上げた。八学光星の3番近藤は三回、湿りがちな打線の目を覚ます先制の3点本塁打を放つと、五回にコールド勝ちを決める走者一掃のグランドスラム。計7打点と大暴れた。

八学光星は二回まで、相手先発の内角を攻めるチェンジアップを攻略できず無安打。守備では先

だが、強打を誇る八学光星の主軸はこれで満足しなかった。圧巻は7点リードで迎えた五回2死満塁の場面。真ん中に入ったスライターを今度は左翼席にたたき込み、昨夏王者の貫禄を見せつけた。

近藤の今大会通算打点はこの目で15となり、チームがっつぎりのトップ。どんな相手でも自分のスイングを貫きたい。不動の主軸の目は自信に満ちあふれていた。(天久保拓地)